

<調査研究報告書タイトル>

保護者が希望する保育と実際に選択される保育施設との関係について

<実施主体名>

みずほ情報総研株式会社

調査目的

保護者の保育ニーズと保育類型との円滑なマッチングを実現するための基礎情報を収集すること、自治体が上記マッチングを進めるために活用できる具体的なツールの案を提供すること等を目的として、各種調査（詳細は「調査概要」をご参照。）を実施した。

調査概要

1. ワーキンググループの開催

実施方針を検討するとともに、調査結果について専門的な知見を頂戴するため、有識者等からなるワーキンググループを開催した。

2. 保育ニーズと実際に選択される保育施設との関係に係るアンケート調査の実施

「保護者が保活を始めた当初に希望していた保育内容・保育類型と実際に選択した保育内容・保育類型との関係」「実際に選択した保育類型に対して保護者が抱いている印象」等を明らかにするために、保護者アンケート調査を実施した。

3. 保育ニーズの把握に係るヒアリング調査

保護者の保育ニーズの傾向と自治体の利用者支援の状況、保育類型ごとの保育内容の特徴等を把握することを目的として、自治体と保育施設にヒアリング調査を実施した。

4. 保護者が希望する保育を実現するための施設類型・保育施設選びのポイント集の作成

保活の中で利用者がスムーズに自らの保育ニーズにあった施設類型にたどり着けるよう、自治体窓口において簡単な施設類型振り分けに活用できるポイント集を作成した。

5. 報告書の作成

本事業で実施した各種調査の結果、ポイント集等を報告書としてとりまとめた。

調査結果の主な概要

1. ワーキンググループの開催

ワーキンググループを3回開催し、各種調査の実施方針や分析等について議論を行った。

2. 保育ニーズと実際に選択される保育施設との関係に係るアンケート調査の実施

保護者の地域型保育事業に対する認知度は認可保育所や認定こども園と比較して低いこと、一方で、保護者の満足度は、地域型保育事業の方が高いこと等が明らかになった。

3. 保育ニーズの把握に係るヒアリング調査

4自治体、6保育事業所にヒアリングを行い、保護者のニーズの特徴や保育類型ごとの保育の特徴、自治体による保護者への情報提供の状況等を把握した。

4. 保護者が希望する保育を実現するための施設類型・保育施設選びのポイント集の作成

認定区分の説明や、自身の保育ニーズを整理するための一覧表、各種保育類型の特徴等をとりまとめた。

5. 報告書の作成

本事業で実施した各種調査の結果、ポイント集等を報告書としてとりまとめた。

以上